

事務事業評価の試行実施について

1 試行実施の目的

効率的・効果的な行財政運営を図るための評価の新たな仕組みを検討するため、必要性、有効性、成果指標等に加えて、新公会計制度に基づく事業ごとのコスト・ストック情報を含めた事務事業評価の試行を実施した。

2 評価対象事業

「令和3年度 主要施策の成果報告書」の予算事務事業（42事業）

3 評価シート

別紙のとおり

4 試行実施の課題

- (1) 新公会計制度に対する職員の知識向上
 - ・研修の実施、専門的な見地からの分析・評価に対する支援が必要。
- (2) 評価基準（評価シート）の再検討
 - ・評価項目の定義を明確にする。
 - ・記載方法の統一を図る。
- (3) 財務諸表の活用による分析
 - ・経年比較、勘定科目別構成比等により分析する。
- (4) 所管部局の事務負担軽減
 - ・評価シート記載マニュアルを整備する。
- (5) 区民への周知
 - ・適切な周知方法を検討する。

5 令和5年度予定

- (1) 事務事業評価
 - ・「品川区新公会計制度基本方針」に基づき、財務諸表を活用した事務事業評価を実施する。
- (2) 政策評価
 - ・区民・有識者等で構成する外部評価委員会を設置し、区民の意見を踏まえた政策評価を実施する。
- (3) スケジュール
 - 6～9月 事務事業評価実施
 - 7～10月 事前検討会（政策評価）
 - 11月 外部評価委員会（政策評価）

令和 3年度 行政評価シート (小事業評価)

小事業名				
予算科目	会計	款	事業	項
	目			
担当部署	担当課		担当係	

1 基本情報

長期基本計画	政策の柱 基本的な考え方	
総合実施計画	実施計画事業 現況 必要事業量	
事業期間	～	関連する個別計画等
根拠法令要綱		

2 事業の目的・概要

目的・概要	
-------	--

3 事業の実績・課題

指標名	単位	区分	平成31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	目標	指標の定義
			(2019年度)	(2020年度)	(2021年度)	(2022年度)	(達成年度)	
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

取組内容・実績	
---------	--

指標の達成状況	
---------	--

必要性・有効性	
---------	--

4 予算・決算 (概要)

(千円)

予算科目(節)名	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	執行率
需用費					
役務費					
委託料					
使用料及び賃借料					
工事請負費					
備品購入費					
負担金補助及び交付金					
その他					
計					

決算額の主な内訳	
----------	--

効率性	
-----	--

5 財務情報

①行政コスト計算書

(千円)

勘定科目	2年度(A)	3年度(B)	C=B-A
給与関係費			
物件費			
うち委託料			
維持補修費			
行政費用			
補助費等			
減価償却費			
不納欠損引当金繰入額			
賞与退職引当金繰入額			
その他			
小計 D			
地方税			
特別区財政調整交付金			
行政収入			
国庫支出金			
都支出金			
分担金及び負担金			
使用料及び手数料			
その他			
小計 E			
行政収支差額 H=E-D			
金融収支差額 I			
通常収支差額 J=H+I			
特別費用 小計 K			
特別収入 小計 L			
特別収支差額 M=L-K			
当期収支差額 N=J+M			

特徴的事項	
-------	--

②貸借対照表

(千円)

勘定科目	2年度(A)	3年度(B)	C=B-A
流動資産 0			
収入未済			
不納欠損引当金			
その他			
固定資産 P			
土地			
建物			
工作物			
重要物品			
インフラ資産			
建設仮勘定			
その他			
資産の部合計 Q=0+P			
流動負債 R			
還付未済金			
特別区債			
賞与引当金			
その他			
固定負債 S			
特別区債			
退職給与引当金			
その他			
負債の部合計 T=R+S			
正味財産の部			
正味財産の部 合計 U			
負債及び正味財産の部合計 V=T+U			

特徴的事項	
-------	--

6 評価

(1) 所管評価	
----------	--

(2) 企画部評価	
-----------	--